



10年目を迎えて 外科からのご挨拶とご報告

大阪市立大学医学部第2外科の人事異動により2009年4月より当院外科に着任し、この春で9年が過ぎました。1カ所で地域医療を続けていきたいと希望してまいりましたが、地域のみな様に少しでも役立てていただけているのか自省しながら、着任当初の気持ちを忘れずにがんばっていかうと思っています。

大学を離れて長くなりましたが、みな様ご承知の通り医学の分野は特に日々進んでおり、各種治療ガイドラインも頻繁に改訂される中、当科でも学会、研究会には積極的に参加して最新の診療、治療を行えるようにしています。当科に初診されても説明を聴いていただいたうえで、他院、専門科への紹介、セカンドオピニオンを求められることはまったく問題なく、当然ですがみな様が納得のいく治療をうけられることが最も重要なことで、開業医の先生方と同様にその窓口になることも大切な役割の一つと考えています。当科では、症例数の多いhigh volume centerに負けない様にとというより、内容、質は保ちながら地域の一般病院だからこそという臨機応変さ、融通の効く、できるだけきめの細かい臨床をすることで白庭病院を選んでよかったと思ってもらえるような外科を続けて行きたいと思っています。

地域連携の先生方には引き続き厳しくご指導ご鞭撻下さいますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平成30年4月

医療法人社団松下会 白庭病院
外科部長 久保田 太輔